

主 張

公共事業 人々の「ありがたや」こそ
続 人口減の時代の国土観を探る①

昨年暮れも、架橋を喜ぶ声 いる句がある。
「ありがたや いただいて踏む 橋の霜 松尾芭蕉」
例えは長野県上田市では、む 芭蕉が庵を結んでいた隅田川内村橋の架け替えが完成し、川のほとりからは、初代新大「待ちに待った」「住民から橋を造っている様子がよく見喜びの声が上がった」などといった。
報じられた(信濃毎日新聞)。 この「ありがたや」、つま 山形県南陽市では大橋が完成し、人々の喜びこそ公共事業の成し、式典で市長が「市の明 原点と考える。当たり前のこる 答申を出している。将来の のか。令和3年度からの「防 設等の社会資本の整備水準は お断り 「人口減の時代の未来に つながる橋」と 挨 とではあるが、社会インフラ 更新や進化・改良の財源を、 災・減殺 国土強靱化のための 大きく向上しており、社会イ 国土観を探る」シリーズは長 移した(山形新聞)。
本紙が折に触れて紹介して ために行われるのではない。 付けられた。

暮らして経済を支えるため 路線人道路橋」が解体・撤去され、現在はまだいいのである。「より少ない費用」や、「総 だ。その結果が人々に喜ばれる(東京新聞)。JRが市 その先に備えておきたい。 額の抑制に取り組む」といっ るからこそ、発注者も受注者に無償譲渡を持ち掛けたもの 当面、考えたいのは、社会イ た言葉が続くのだ。
も汗の流しがいがある。社会の、維持管理費が高額だとし ンフラはもうほぼ整ったとい う「概成論」と、交通網が整 が「徳島県にもたらした負の 的に深い意義のある仕事に携 けて市が断ったためだ。
そうした喜びの一方で、気 光ゆかりの城址に建つ資料館 いう「ストロー現象」論だ。 が、京阪神など都市部への消 になる報道もあった。太宰治 へ行く橋が老朽化で通行止め 前者はもっぱら財務省が主 費の流出、いわゆるストロー が好きだったことと知られる になったが、補修せず、う 回 張している。同省の財政制度 現象だ(徳島新聞)といった 等審議会が昨年暮れ、鈴木俊 論調も検討する。
概成論 そして「ストロー現象」
一 財務相に提出した「令和4 中央道・笹子トンネル事故 年度予算編成等に関する建 から今年で10年。来年は関東 高速道路に 関係しては、国土 しか、その他の道路橋は 議 は、「これまでインフラ 大震災から100年を迎え 交通省の審議会が昨年8月、 今後、人口減が進み、さらに 整備を着実に進めてきた結る。この機会に、人口減の時 料期限は延長が「妥協」とす で、どう新設・補修されてい 線、空港、港湾、生活関連施 方を考えたい。(続く)
山形県南陽市では大橋が完 成し、式典で市長が「市の明 原点と考える。当たり前のこる 答申を出している。将来の のか。令和3年度からの「防 設等の社会資本の整備水準は お断り 「人口減の時代の未来に つながる橋」と 挨 とではあるが、社会インフラ 更新や進化・改良の財源を、 災・減殺 国土強靱化のための 大きく向上しており、社会イ 国土観を探る」シリーズは長 移した(山形新聞)。
本紙が折に触れて紹介して ために行われるのではない。 付けられた。

八代・天草シーライン

熊本県
第1回 構想推進大会開く

九州地整
藤巻局長も出席

熊本県の海上約8・8
kmを結ぶ「八代・天草シ



上天草市のメイン会場(写真はすべて
オンラインの画面から撮影)



金子総務相



樺島知事



関係機関のチラシから



円山准教授

「ライン」の構想実現に
向け、県を中心に組織さ
れた「建設促進協議会」
(会長 樺島郁夫・同県
知事)は昨年12月12日、第
1回 構想推進大会を同
県上天草市のメイン会場
とオンラインで開いた。

樺島会長は挨拶で、こ
の地域が近年、人流・物
流の拠点として期待が高
まっていると指摘。シー
ラインの構想実現は、九
州の一体的な発展に寄与
するとともに、災害時の
代替ルートにもなると述
べ「早期の実現が必要」
と強調した。

また、地元選出の金子
恭之総務相と、藤巻浩之
・国土交通省九州地方整
備局長らが挨拶。
最後に、事業化に必要
な調査・検討の早期着手
を求める大会決議を採択
した。

「費用便益 人口少ないと不利」
円山・熊本大准教授 講演で

大会では、熊本大学く
まもと水循環・減災教育
センターの円山琢也准教
授が「シーラインと地域
の未来」と題して講演し
た。



シーラインのイメージ図
(八代経済開発同友会提供)

円山准教授は、道路の
事業化検討に使われる費
用便益分析(便益/事業
費)B/C>1なら実施
の「限界を強調したい」
として、「評価指標の1
つに過ぎないが、非常に
分かりやすいので、1を
超えるかどうかだけが過
剰に注目される傾向があ
る」と指摘した。
そして、「あくまでも、
社会全体の効率性のみを
考える指標だ。交通量が
大きいほど便益は大きい
ので、東京でプロジェク
トをやればいいという話
になり、人口の少ない地
域は圧倒的に不利」とし
た。また、「数字では表
現できない事業効果を高
める関係者の努力を阻害
する傾向もある」とも述
べた。

「かける、みる、なおす」橋の未来へ

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 会長 野崎 秀則 https://www.jcca.or.jp	実現しよう!八代・天草シーライン 八代・天草シーライン 建設促進民間協力期成会 八代経済開発同友会 WWW.goroyoka-yatsushiro.com	鋼構造物の塗装を専門とする メンテナンス会社です 橋梁塗装 株式会社 代表取締役 原田保臣 https://www.kyouryou.com	時代という名のフィールドに 確かな未来を描く 株式会社ナカムラ 代表取締役社長 中村忠之 http://www.kabunakamura.jp
鋼構造物の再生と環境の調和 一般社団法人 日本鋼構造物循環式プラスト技術協会 理事長 山田 博文 http://www.jsqb-eco.jp	今年2月 テレビ放送枠を拡大した第2弾が放送決定! ushiwaka 日本のインフラを守る 技術者の挑戦	Bridge synthesis maintenance company 株式会社 コウノ 代表取締役 香野智章 http://www.kouno-shimizu.co.jp	創意工夫を以て社会に貢献する 技術革新に向けてたゆまぬ努力を続ける 株式会社ブリッジエンジニア 代表取締役社長 安本 孝 www.bridge-eng.co.jp
橋梁端部改良への提言 橋端改良技術協会 会長 本吉竜生 http://mcbm.net	橋梁CIMのベストパートナーを目指して OFFICE K1 オフィスケイワン株式会社 代表取締役社長 保田敬一 http://www.office-k1.co.jp	どんな塗装資材でも迅速にご用意します 株式会社 島元商会 Shimamoto Syoukai CO., LTD 代表取締役会長 島元文隆 代表取締役社長 島元隆幸 https://shima-moto.com	今までも、これからも橋梁事業 に意欲を持つ団体・企業 (50音順)